

中町中学校だより 丘山通信

令和6年度9月号
多可町立中町中学校
令和6年9月2日（月）発行
<https://www.town.taka.lg.jp/naka-jhs/>
電話 32-0009 文責：校長 神崎

二学期が始まるにあたって・・・

学校長 神崎進吾



3年生補習学習の様子

いよいよ2学期が始まりました。みなさんは、夏休みの24時間×43日＝1032時間をどのように過ごしたでしょうか。きっと、進路に向けて勉強を頑張った人や部活動やクラブチームでの活動を頑張った人など、それぞれ自分の目標に向かって充実した夏休みを過ごした人が多かったことでしょう。

また、この8月は、連日の35度を越える猛暑日と台風の停滞という、昨年に引き続き、酷暑の夏、自然災害の多い夏でもありました。異常気象が当たり前のようになりつつある状況に、危機感を抱かれた方も多かったのではないのでしょうか。

気象庁の発表によると、まだまだ厳しい残暑が続く見込みです。本校では、例年9月に実施してきた体育祭を、11月2日（土）に変更し、より安全な体制で取り組むこととしております。

さて、この2学期は、文化祭や体育祭といった、全校生で力を合わせて取り組む大きな学校行事があります。他にも部活動の新人大会やマラソン大会等、様々な学校行事が組まれており、特に忙しく、そしてやり甲斐のある学期となっています。さらに3年生は、進路決定に向けての取組がここに重なってきます。

そんな忙しい2学期だからこそ、皆さんに心懸けてほしいことがあります。それは次の3つです。

1つ目は、「学校行事に全力を尽くす」ということです。

9月には「文化祭」の取組が入ってきます。文化祭は、3年生を先頭に全校生が心を一つにして取り組む最も大きな行事の一つです。合唱が得意な人もそうでない人も、みんなで声をかけ合って支え合い、一つの合唱を創り上げる。その「一所懸命な姿」に多くの声援と拍手が寄せられる、そんなあたたかい「文化祭」であってほしいと思います。

2学期には、文化祭以外にも体育祭や部活動の新人大会など、みんなで心を一つに協力して取り組む行事や大会がたくさんあります。結果を出すことも大事ですが、行事などに取り組むその「過程」が何より大切です。

「本気でやるから面白い。本気でやるから学びがある。」

成功に向けて自分の頭で考え工夫すること、仲間と協力してアイデアを出し合い課題を解決すること、お互いに声をかけながら一人ひとりを大切にすること。このように、本気で取り組むからこそ味わえる醍醐味や学びがたくさんあるのです。皆さんが、行事を通して、集団としてさらに逞しく成長してくれることを期待しています。

2つ目は、「行事に流されない」ということです。

忙しいと、人は目の前にあることだけに集中しがちですが、そういう時こそ、本来すべき大切なことがおろそかになっていないか、振り返る必要があります。忙しい2学期だからこそ、自分の足元を見つめ、「凡事（当たり前のこと）」を大切にしてほしいと思います。「凡事徹底」ができているか、常に意識して下さい。

- ・「時を守る（時間、期限）」・・・時間を守ること。
- ・「場を清める（掃除、整理整頓）」・・・清掃、身の回りの整理整頓にしっかり取り組むこと。
- ・「礼を正す（挨拶）」・・・自分から進んであいさつをし、感謝の気持ちを大切にすること。「はい」としっかりした返事をし、前向きに行動すること。

また、「忙しいからこそ、勉強を大切に」してください。

学校行事や部活動を一生懸命に頑張ることは、とても大切なことです。しかし、そこで勉強が疎かになってしまうことは、本末転倒です。①授業の一つ一つを大切にすること、②疲れていても怠け心に負けず家庭学習の時間を確保することを忘れないでください。

特に3年生は、進路決定に向けて大事な時期になります。今、自分の目の前の壁から目をそらさず、毎日、少しずつしっかりと学習を進めてください。

そして、忙しい中だからこそ、③勉強にも見通しを持って、計画的に取り組んでほしいと思います。

これは、テスト前になって慌てて大量の範囲を一気に詰め込んで学習するのはなく、小分けにして前もって少しずつ進めていくということです。例えば、11月2日（土）に体育祭を終えた後、25日（月）から定期テストがあります。この準備を体育祭が終わった後に慌てて取りかかるのではなく、9月の初めから前もって少しずつ勉強を進めておくということです。長期的な目標を高校入試とするならば、中期的な目標を定期テストや実力テストに、短期的な目標を単元テスト等に設定し、計画的に学習に取り組むと良いでしょう。学校のホームページに年間行事予定や月ごとの行事予定表をアップしていますので、ぜひ、見通しを持って、計画的に学習に取り組むために活用して下さい。

3つ目は、「人（他者）を大切にする」ということです。

これは、何より大切にしてほしいことです。1学期は、残念ながら、一部で友だちを大切にしない言動や人を軽んじるような言動が見受けられ、色んな人が傷ついたり、人間関係がギクシャクするような場面が見受けられました。我々教員はこういった言動は、決して許しません。学校は、学校生活を通じて、人間関係の築き方や他者とのコミュニケーションも学ぶ場でもあります。大切なことは、失敗を通じて学ぶこと、成長することです。2学期は、学校行事がたくさんあり、友達との関わりもより濃密になってきます。自分自身の言動を見つめるとともに、こういった言動を許さない学校、一人ひとりが人として大切にされる学校を、中町中の生徒みんなで創っていきましょう。

1年で最も長く忙しい「2学期」。取組を通して、中町中学校の生徒が大きく成長してくれることを願っています。2学期も、保護者の皆様や地域の皆様には、本校の教育活動と生徒たちの頑張りに、ご支援、ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

7・8月の教育活動など

<兵庫県吹奏楽コンクール東播地区大会>

7月28日（日）、吹奏楽部が、明石市民会館で開催された兵庫県吹奏楽コンクール第47回東播地区大会に出演しました。部員たちはこ



の大会で演奏することを目標に、これまで努力を積み重ねてきました。演奏曲は「サウンド・オブ・ミュージックコレクション」。大勢の聴衆に囲まれ、厳粛な雰囲気の中での緊張感あふれるステージとなりましたが、部員達はこれまで磨き上げた演奏の全てを出し切りました。これまでの想いを込め、みんなの心を一つにした息の合った心地よい演奏を聴かせてくれました。

<3年生、夏休み補習学習>

夏休みの期間中に、3年生が7月22日を皮切りに、前期7日間、後期7日間、合計14日間の「補習学習」を実施しました。実施教科は、国・社・数・理・英の5教科。普段の授業と違い、マンツーマンでじっくりと先生に教えてもらえる絶好の機会です。少しでも苦手教科を克服したり、実力を伸ばそうと、連日、高い学習意欲を持って大勢の生徒が参加しました。学んでいる様子も真剣そのもの。実りのある学習時間となりました。きっとこの努力が2学期以降の学力向上に繋がることでしょう。



<ハートフルスクール 同和学習 in 舩松人権歴史館>

7月30日(火)、多可町教育委員会主催のハートフルスクールが実施され、本校から10数名の生徒が参加しました。午前中に、大阪府堺市にある「舩末(へのまつ)人権歴史館」を訪問しました。この施設は、同和問題の啓発と学習を目的として、部落差別に関する歴史や実態をグラフィックや実物資料、再現模型などで紹介しています。最初にこの施設の説明を受けた後、若手職員のNさんから、自分自身の体験を踏まえたお話がありました。同和問題に真剣に向き合うようになったいきさつ、さらにそこから人権について考え学んだことを熱心に語られました。言葉の一つ一つから、その想いがひしひしと伝わってきました。「相手の立場に立って、相手のことを思いやるかが何より大切」そのためにも「色々な人と繋がって、色々な人の価値観に触れほしい」等、大切なメッセージが参加者に届けられました。真剣に人権について考える良き機会となりました。その後、Nさんに施設を案内してもらいました。午後からは、お楽しみ企画のアベノハルカス見学です。高層から大阪大都市圏の展望を大いに楽しみました。



<吉田田タカシ&中学生ワークショップ「みんなで校歌をつくろう！」>

7月31日(水)と8月1日(火)に、多可町統合準備委員会の呼びかけで実施された「みんなで校歌をつくろう！」に、本校から5名の生徒が参加しました。このプロジェクトのコンセプトは「多可町出身で中町中学校卒業生の吉田田タカシ先輩と一緒にワークショップを通じて、みなさんの声や思いを聴き、校歌に込めたい希望や後輩に伝えたいこと、残したいこと、大切にしたいことなどを話し合いながら、作詞のイメージやフレーズを紡ぎ出し、思わず口ずさんでしまうような、そしていつまでも歌い続けてもらえる校歌をつくろう」です。ワークショップでは、吉田田さんがファシリテーターを務め、アイデアいっぱいの終始、和やかで楽しい雰囲気の中で進められました。一体どんな歌詞ができるのか、とても楽しみです。



<通学路安全推進会議による通学路の現地調査>

8月21日(水)、通学路安全推進会議による通学路の現地調査が行われました。これは、多可町交通安全プログラムに基づき、各学校から寄せられた通学路の危険箇所を確認し、対策を講じるためのものです。早朝より、西脇警察、加東土木事務所多可事業所、生活安全課、建設課、教育総務課、PTA



協議会委員、学校等の大勢の関係者の皆様にお世話になり、現地を確認していただきました。今回は、正門の横のポッポの道の入り口や交差点、その付近の歩道を中心に見ていただきました。現地でも熱心に改善策について協議いただきました。少しでも安全に登下校できるよう改善していただく予定です。

< S先生、ありがとうございました!! >

この1学期、数学の担当としてお世話になった担当S先生が、この夏休みいっぱい本校を去られることになりました。その授業力はもちろんのこと、穏やかで心優しい人柄で、多くの生徒に親しまれました。吹奏楽部の副顧問としても、朝に夕に練習に顔を出して見守って下さいました。29日(木)には、吹奏楽部の部員たちが感謝の気持ちをこめて、お別れの会を催しました。陰日向なく真摯に生徒たちと向き合い、教育活動に尽力される酒井先生の背中から、生徒たちだけでなく、我々教職員も多くのことを学ばせていただきました。本当にありがとうございました。



部活動の記録

(吹奏楽部) 第47回兵庫県吹奏楽コンクール東播地区大会 中学校S部門 銀賞

(バレーボール) 多可西脇親善バレーボール競技大会 第3位

(剣道部) 令和6年度兵庫県中学校審判実技研修会(県オープン大会) 女子団体 敢闘賞

令和6年度北播磨主催夏季剣道強化錬成大会 女子団体 優勝

男子団体 準優勝

お礼とお知らせ

○個別懇談(三者面談)のお礼

7月23日(火)~26日(金)の4日間を中心に、保護者と担任、生徒による個別懇談(三者面談)を行いました。保護者の皆様におかれましては、大変ご多用の中、時間をおつくりいただき、ありがとうございました。お子様の生活や学習等について懇談することができ、有意義な会となりました。今後とも、お子様のことで心配な点や教育活動等について不明の点がございましたら、遠慮なく学校へお問い合わせ下さい。



○学校評議員会(お礼)

7月26日(金)の夜、前期の学校評議員会を開催しました。学校からは、今年度の学校経営方針や1学期の教育活動の様子、昨年度末に実施した学校評価に基づく、今年度の取組の報告を行いました。学校評価、オープンスクール、自転車通学、教職員の勤務について等々、多岐にわたりご意見を賜りました。いただいた助言を2学期以降の学校運営にも活かしてまいります。委員の皆様、ご多用の中ありがとうございました。



○社会福祉協議会に募金を届けました!(お礼)

8月28日(水)、本校吹奏楽部の代表が、ブラスフェスタ in ベルディの際に受け付けた募金を、多可町社会福祉協議会にお届けしました。これは、町内3中学校と県立多可高校と氷上西高校吹奏楽部、そして、神戸シンフォニックバンドの演奏を聴きにこられた方が寄付されたもので、合計34,619円が集まっていました。お寄せいただいた募金は、地域福祉・在宅福祉事業に活用されます。寄付していただいた皆さん、ありがとうございました。

